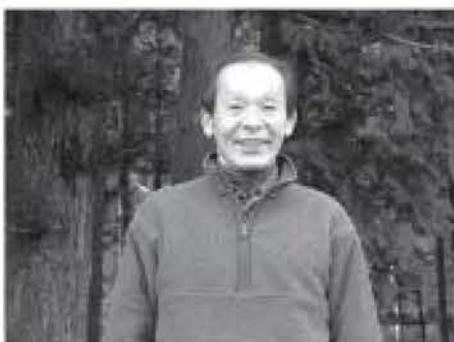


空き家再生



みやじのぶよし
宮地信良さん

東京都出身。平成元年から日光市へ移住。
有限会社自然計画(久次良町)の代表取締役
として自然ガイドなどを勤めている。

この家の歴史は、第70年以上
上でもともとルームニア公使の別荘だった
以前に仕事の関係で日光に住んでいたときに、
この家が売りに出されました。聞いたことを知りました。
霧雨の良い家だな、いつか住みたいなと思っていました。

ある日、この家が取り壊されて更地になるという計画を耳にしました。
それが購入を決意するきっかけとなりましたね。

購入当初、長年誰も住んでいなかつたため、中はかなり汚っていました。
そこで、約2年間かけて壁を張り直すなどの修繕をしました。

最初は住みやすいかどうか少し心配していました。
しかし、広いワンルームなので薪ストーブが使えるし、ピアニストの妻がピアノ教室ができるので、今は非常に満足しています。

4つの話

special interview



やまぐちまさひろ
山口雅宏さん

山形県出身。平成21年に自然食にこだわったカフェ「野菜cafe 道-meguri-」(中鉢石町)をオープン。



やまもとつねお
山本恒夫さん

鬼怒川で37年間ビルメンテナンスの会社を経営。引退後、リラクゼーション・マッサージ店「オアシス」(今市)をオープン。



くらさわじゅん
倉澤順さん

いなばのりあり
稲葉紀有さん

平成21年にアートギャラリー「魅智舎」(大工町)をオープン。アートを通して地域の魅力創出を行っている。

力 フェスをやるためにお店を探していたところ、ずっと気になっていたこの建物の大家さんを義父の知人が紹介してくれました。大家さんと直接会ってお店の構造などを話し、内装や外観などをできるだけ傷つけないことを約束して貸してもらっています。

この建物は、明治時代に建てられた元古美術店で、築100年以上経ちます。古い建物は、手を入れれば入れるほど、それに答えてくれてどんどん良くなります。蜜蝋で店内の建具などを拭き上げる時、お店が喜んでいるように感じて、一層愛着が湧いてきます。

特に気に入っているところは、天井に描かれている絵画です。お店でライブやワークショップを開催している時などは、ひとときわ映え、思わず見入ってしまいます。

この建物は歴史が長いので、お客さんに建物を通してこのまちのことを伝えられるところが良いです。また、趣があり、展示している作品がとても映えます。

多くの人に愛させるギャラリーにしたいですね。(倉澤さん)

もともと、中心市街地でお店を開きました。いつも、好立地で、仕切りが無く改装しやすいと思い、借り受けました。改装の際、マッサージ室はカーテンで仕切りプライベートの空間を作りました。また、今市地域では初の足湯施設も取り入れ、個性のある店を作ることができました。

空き店舗を利活用するに当たり、国庫金の融資や市のリフレッシュ事業が受けられることはとても後押しになりましたね。お店がオープンしてから、この周辺の雰囲気が少し明るくなつた気がします。

この家の歴史は明治初期に建てられました。

格子戸など建物のたまり、同じ組内でもある大

家さんから貸してもらいました。ギャラリーにしたのは、プロのアーティストを輩出していく場

になれば、という思いからです。オープン当初は、

はがき絵のワークショップなどを開催しました。

今は、倉澤さんと一緒に写真の展示会など、さまざまなイベントを開催しています。観光の拠点として、地域の活性化につなげていきたいです。

この建物は歴史が長いので、お客さんに建物を通してこのまちのことを伝えられるところが良いです。また、趣があり、展示している作品がとても映えます。

多くの人に愛せるギャラリーにしたいですね。(倉澤さん)